

平成22年度滋賀県後期高齢者医療広域連合 一般会計予算(案)の概要

1 平成22年度当初予算の全体像

予算額は 141,687 千円

(財源内訳)

分担金及び負担金	96,455 千円	(市町分賦金)
国庫支出金	34,903 千円	(特別調整交付金・医療費適正化事業)
県支出金	7,836 千円	(緊急雇用創出特別対策事業)
その他	2,493 千円	(繰越金、雑入等)

前年度当初比較

平成22年度	平成21年度	差引
141,687 千円	135,800 千円	5,887 千円

(対前年度比 ~~4.34 % 増~~)

2 主な事業内容

(1) 医療費適正化事業 → 37,218 千円 (対前年度比 1,909 千円増)
(対前年度比 5.41 % 増)

(主なもの)

高齢者元気づくりモデル事業の実施
肺炎球菌ワクチン予防接種費用助成
「お薬手帳」の活用による健康管理

(2) 人件費関係費等 → 81,525 千円 (対前年度比 3,342 千円増)
(対前年度比 4.27 % 増)

(主なもの)

緊急雇用創出特別対策事業(6ヶ月×7人)

平成22年度滋賀県後期高齢者医療広域連合 後期高齢者医療特別会計予算(案)の概要

1 平成22年度当初予算の全体像

予算額は	115,046,725 千円	(対前年度	1,404,025 千円増)
(財源内訳)		(対前年度	1.24 %増)
市町支出金(療養給付費等、事務費)	9,660,287 千円		
同上 (保険料等納付分)	9,744,420 千円		
国庫支出金(療養給付費、調整交付金等)	36,027,421 千円		
県支出金(療養給付費等)	9,720,694 千円		
支払基金交付金	48,006,037 千円		
臨時特例基金繰入金	833,576 千円		
その他	1,054,290 千円		

2 主な事業内容

(1) 保険給付事業 113,143,118 千円 (対前年度 944,738 千円増)
(主なもの) (対前年度 0.84 %増)

療養給付等(医科歯科調剤等の一般診療)

療養費(補装具、柔整、鍼灸マッサージ等)

高額療養費(医療費負担の軽減制度)

高額介護合算療養費(医療費と介護費の合算額による軽減制度)

葬祭費(任意給付として、5万円給付)

※所得の低い方等への保険料軽減に係る国の補てん措置として、775,495千円を基金より繰り入れ

(2) 審査支払・給付事務(事務代行) 551,829 千円
(主なもの) (対前年度 ▲ 42,018 千円減)
(対前年度 ▲ 7.08 %減)

療養給付など診療報酬の内容審査

データ処理、システム運用事務代行、医療費通知

(3) 保健事業(健康診査) 200,005 千円 (対前年度 ▲ 68,963 千円減)
(対前年度 ▲ 25.64 %減)

後期高齢者の健康保持増進を図るため、市町への委託事業として実施し、特定健診の必須項目を実施。

(4) 広報啓発事業 30,579 千円 (対前年度 10,579 千円増)
(対前年度 52.90 %増)

後期高齢者医療制度や広域連合及び市町との連携について、前期高齢者も含めた方への広報活動を実施。